

**6/21 ~24** **ダンロップ・スリクソン福島オープン開催**  
●グランディ那須白河ゴルフクラブ（西郷村）

東北唯一の男子プロゴルフトーナメント『ダンロップ・スリクソン福島オープン』が開催され、4日間の激闘を制した秋吉翔太プロに、鈴木市長が白河甲冑だるまと市の農産物加工品を贈りました。



**ゴルフタウン「しらかわ」を全国にPR!**

月刊ゴルフフリーマガジン『BUZZ GOLF』7月号で、本市が特集されました。「我がニッポンのゴルフリゾートを遊びつくす旅 GO TIME! しらかわ!」と題し、市内・近郊のゴルフ場をはじめ、白河ラーメン・そばなどの食や観光名所が紹介され、本市の魅力が詰まった1冊です。



▶全国のゴルフ場・練習場、ゴルフショップなど約5,000か所で配布されました。

**7月~** **オリジナル婚姻届を作成**  
●本庁舎市民課 内2151

**二人の大切な日を特別な婚姻届で**

結婚を予定している方を祝福し、末永く幸せになってもらいたいという思いから「オリジナル婚姻届」を作成しました。婚姻届の書き方やQ&A、子育てに関するお知らせなどを分かりやすくまとめた「婚姻手続き早わかりBOOK 白河市で始める暮らし」も合わせて配付します。



▲婚姻届には市の花（梅）・鳥（うぐいす）・木（あかまつ）のほか、白河だるま、しらかわんが描かれています

**7/9** **青少年健全育成推進大会**  
●コミネス

大会では、各中学校の代表8人による「少年の主張」が行われ、審査の結果、鈴木渚さん（表郷中3年）『一人の人間として生きる』が市長賞に輝きました。

また、青少年の健全育成に功績があった個人・団体の表彰が行われ、善行青少年部門では、医療用ウィッグの製作に協力した太田あさひさん（東北中3年）が受賞しました。



▲「少年の主張」受賞者と関係者

**6/30 7/1** **再エネしらかわ体験ツアー開催**  
●きつねうち温泉（東釜子）ほか

再生可能エネルギーの活用に関する協定を締結している東京都港区の区民29人を招き、2日間の交流事業を開催しました。参加者は、再生可能エネルギー教室やホテルの鑑賞会などを通して市民との親睦を深めました。



①旧東中跡地に建設された太陽光発電施設を見学  
②「ソーラーハウスを作ったよ」 ③野出島地域活性化プロジェクトの協力のもと、そば打ち体験  
※今回の交流事業は、全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて実施しました。

**7/4** **小水力発電の実証実験を開始**  
●五箇小裏農業用水路（田島）

市は、(株)協和コンサルタンツ（東京都）と連携し、発電量のモニタリングを行うとともに、発電した電気をイルミネーションや環境教育事業などに使用する予定です。



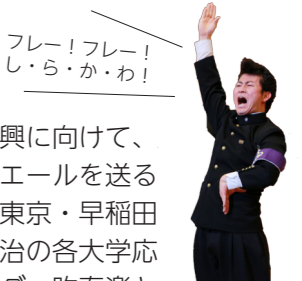
▶農業用水路に設置された小水力発電設備

**6/23** **東京六大学応援団連盟 白河六旗**  
●コミネス

**伝統ある応援が響く**

東日本大震災からの復興に向けて、東京六大学応援団連盟がエールを送る「白河六旗」が行われ、東京・早稲田・立教・法政・慶應・明治の各大学応援団は、チアリーディング・吹奏楽とともに校歌や応援歌などを披露し、会場を盛り上げました。

来場者は掛け声や手拍子を交えながら、学生たちの熱い応援を楽しみました。



**7/4** **植物工場新築工事 起工式**  
●QOLイノベーションセンター白河（豊地）

三菱ガス化学（東京都）が新設する国内最大規模の完全人工光型植物工場の起工式が行われ、関係者が安全を祈願しました。

倉井敏磨社長は「福島県産の安全安心な野菜を、この工場から発信できることをうれしく思う。障がい者雇用などで地域振興に貢献したい」と話しました。



▶（左から）くわ入れする内堀雅雄知事、倉井社長、安田瑞希（株）ファームシップ代表取締役、鈴木市長